○ 鋼管杭圧入工法



▲鋼管杭圧入施工中



右側供用中の上信越道



盛土中に混入されていた礫

I	事	事		上信越自動車道 佐久小諸JCT~小諸IC間管理用通路設置工事
I	事	目	的	道路工事
施	I	場	所	長野県 佐久市 小田井
発	注	注		東日本高速道路 株式会社
元	請	業	者	株式会社 岡谷組
施	I	業	者	株式会社 角藤
施	I	期	間	H23.11月 ~ H23.12月
施	I	機	械	ジャイロパイラ— GRV1226(SP5)
型	式 •	寸	法	鋼管杭φ1000 t=10 L=19.0~19.5m(1箇所継、※横継ぎ) n=53本
特	長・	効	果	・無振動、無騒音、無削孔施工であり、原理的に転倒しない機械の為、
20年				供用中の高速脇での施工に適していると評価され、採用された。
				・工場生産された高品質な鋼管杭を連続して圧入するため、安定した
				高強度の自立擁壁を構築。

・無公害圧入施工の為工事時間帯の制限を受けることなく急速施工が可能。

